

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはざまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み降し作業時、ユニック作業に注意しましょう
- 「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと『逃げ場』の確保
- ワイヤー、フック、シャックルの安全点検

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

※※ 視界不良時は、見えている範囲で止まる速度！※※

視界不良時は、先づまりしている事を予測しましょう

※※ 積雪時は、「道幅が狭い」※※◇

- ① 無理に突っ込まない
- ② 並んで、走行しない

片側2車線の道路でも、雪が多くなると、2車線分の道幅が無い場所があります

無理をして車線数にこだわると、接触事故を引き起こします。極力、周りの車と距離をあけましょう

※※ 雪山で見えにくい時は… ※※

身を乗り出して確認！

- 雪山の陰からの飛び出し注意！
- 脇道から乗用車・人が出て来るかも知れません！

夕方6時 交差点 車線をはみ出し

軽トラックがガソリンスタンドに突っ込む

71歳男性が死亡

2021/2/18(木) 12:10

17日午後6時過ぎ、広島県の交差点で、軽トラックが車線をはみだし、ガソリンスタンドに突っ込む事故がありました。この事故で軽トラックを運転していた男性（71）が死亡しました。

夜7時 積雪でセンターライン見えず

トラックと乗用車が正面衝突 乗用車の男性死亡

どちらかがはみ出しか？

◇積雪時 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

2021/2/18(木) 16:09

17日午後7時前、岐阜県の国道で、乗用車と大型トラックが正面衝突しました。この事故で、乗用車を運転していた男性（57）が死亡しました。トラックの男性運転手（48）にケガはありませんでした。現場は片側1車線の直線道路で、警察はどちらかがセンターラインをはみ出したとみて調べています。事故当時、現場周辺では雪が降っていて10センチほどの積雪があり、センターラインが見えなかったということです。

路面凍結 別の事故で停車していた乗用車に

トラックが衝突 1人死亡、1人重傷

10台絡む多重事故、80台立ち往生

◇前方で…何が起るかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

2021/2/18(木) 13:20

17日午後8時25分ごろ、山口県の山陽自動車道で、大型トラックが乗用車に衝突したと110番があった。トラック運転手の男性（44）の大型トラックが道路上に停車していた乗用車に衝突。乗用車に乗っていた女性（56）が全身を強く打ち死んでしまった。男性（58）が骨盤を折る重傷を負った。警察によると事故前、乗用車は別の事故を起こし、走行車線にはみ出す形で路肩に逆向きに停車していた。2人は車外に出ていたとみられる。現場近くでは2台を含め計約10台が絡む事故になった。同隊は当時、路面が凍結していたとみて調べている。この影響で一時、事故車両を含む約80台が立ち往生した。

早朝6時 路面凍結 軽乗用車が横転

後続の車3台が、次々追突 軽乗用車の男性死亡

2021/2/18(木) 12:10

18日午前6時ごろ、和歌山県の自動車道で軽乗用車が横転し、後方を走っていた乗用車2台と軽乗用車1台が次々と追突したということです。この事故で横転した軽乗用車を運転していた男性（76）が死亡しました。警察は路面が凍結していた可能性もあるとみて、事故の原因を調べています。